

広報

# 体協あきる野 第16号

発行 NPO法人あきる野市体育協会 あきる野市二宮683 秋川体育館内  
TEL 042-559-1163 ホームページ [www.akiruno-taikyo.jp/](http://www.akiruno-taikyo.jp/)

平成26年10月1日

## さあ、今からスポーツを始めませんか

週1回以上運動している成人市民の割合を70%に



きっと良い解決策が  
見つかると思います。



- ・学校のOBや職場の仲間とチームを作つて活動してきたが、地域の仲間が見つからない。
- ・スポーツを始めたいがどうかがりがつかない。
- ・運動サークルを立ち上げたい。
- ・競技スポーツではなく、健康のための運動がしたい。
- ・競技技術の向上を図りたいが指導者がいない。
- ・定年後、毎日家にいるが体を動かす趣味を見つけたい。
- ・スポーツの面白さを家族で体験したい。



NPO法人あきる野市体育協会

会長 菅沼政治

会長あいさつ

現在、体育協会には競技スポーツからレクリエーションスポーツまで幅広い分野から29の団体が加盟しています。各団体では、多くの仲間を求め、皆様のご加入をお待ちしています。

いまいちづけていく事が健康で明るい目標に近づいていくものと思います。目標に加盟している29団体と共に力を合わせて努力していく所存です。

昨年、市が行ったアンケート調査では、実施率は、50・5%でした。体育協会度の目標を設定し、事業を開拓してまいります。

この度、会長に就任した菅沼政治です。昨年は多摩国体が成功裏に終わり、また、東京オリンピック

ゲートボールは高齢者のスポーツですが、その歴史は古く、戦後もない昭和21年頃、荒廃した社会の中で子供たちに夢をと、北海道で生まれた純粋な日本生まれのスポーツです。特徴としては、老若男女・年齢に関係なく楽しめ、現在では世界30か国に普及し、世界選手権大会も開催されています。連盟は4支部（多西・東秋留・西留・五日市）から成り、それぞれの連盟の大会を開催し、会員相互の親睦と技術の向上及び普及活動を行っています。

思われがちですが、その歴史は古く、戦後もない昭和21年頃、荒廃した社会の中で子供たちに夢をと、北海道で生まれた純粋な日本生まれのスポーツです。

ゲートボールは高齢者のスポーツですが、その歴史は古く、戦後もない昭和21年頃、荒廃した社会の中で子供たちに夢をと、北海道で生まれた純粋な日本生まれのスポーツです。

## 平成26・27年度 NPO法人あきる野市体育協会 役員名簿

役職	氏名
会長	菅沼政治
副会長	在原弘司、佐野正克
専務理事	吉田栄久夫
常務理事	渡辺一男、田中正子、菊池常広、川久保孝一、石塚葉子
顧問	神田公司、平野知巳、小室輝雄、篠塚 宏
編集後記	澤崎道成（合気道連盟）
	田野倉法子（インディアカ連盟）
	花上秀夫（空手道連盟）
	黒川文博（弓道連盟）
	小山 忠（クレー射撃連盟）
	向深澤由蔵（ゲートボール連盟）
	岡部録一（剣道連盟）
	宮川孝明（サッカー協会）
	築地原輝夫（ダンススポーツ連盟）
	青木宏行（柔道連盟）
理事	金子保男（ラジオ体操会）
	沼田宏徳（陸上競技協会）
	小松 央（ミニテニス連盟）
	白樺山町子（水泳連盟）
	倉田道夫（少林寺拳法連盟）
	溝口正恵（太極拳連盟）
	師岡栄二（スキークラブ）
	田邊宣昭（ゴルフ協会）
	田中正子（山とスキーの会）
	岩永 茂（ソフトテニス連盟）
監事	原口洋一郎（吹矢協会）
	八重樫利勝（ソフトボール連盟）
事務局	小峯正臣、菱田 吉克
事務局	斎藤 勝（局長）、土田智子（主任）

広告主を募集しています
※この大きさになります

広告料	A4版・4段の下段面 3分割した1コマ 1万円	会報 折り込み 主要5大紙 24500部	印刷部数 25000部	年2回発行
広告スペース				



体協あきる野

平成26年10月1日 (4)

前号に引き続き体協に加盟している団体を紹介します。団体では皆様の加入を心から歓迎します。

ゲートボール連盟

加盟団体紹介

## 総合スポーツ祭

平成26年10月1日 (2)

月23日に開会式が行われ、キララバンの行進曲に乗って各連盟のプラカードを先頭に旗手・選手代表が入場し、29団体500名が一堂に集まり開会式がスタートしました。式は、菅沼会長の主催者あいさつ後、白井市長、堀江議長、宮林教育長にご祝辞をいただきました後、表彰に入りました。表彰は、市の社会体育の発展に寄与した功績に対し表彰するものです。表彰された皆様は次のとおりです。(敬称略)

### 社会体育功劳表彰

須崎かつみ(ゲートボール連盟)  
新間芳子(剣道連盟)  
大前隆弘(テニス連盟)  
内田隆司(バドミントン連盟)  
佐藤トヨ子(ラジオ体操会)  
鶴見秀子(ミニテニス連盟)  
谷合マリ子(水泳連盟)  
高橋真弓(太極拳連盟)  
近藤智孝(ゴルフ協会)

バレーボール連盟  
優良団体表彰

次の2名の方々は、チエアスキーヤー、森井大輝選手のランニング及びウェートトレーニングのコーチとしてトリノ、バンクーバー及びソチパラリンピックのメダル獲得に貢献しました。多年にわたり優秀な成績を収めた選手の指導に尽力したことで文部科学大臣表彰をうけ、体育協会として特別に表彰するものです。

バレーボール連盟  
優良団体表彰



5月11日に行われた開会式では、東京都体育協会功労表彰をサッカー協会の田野倉裕二さんが受賞しました。当市から派遣した選手団の成績は、男子の部ではソフトボールが8位となりました。また、公開競技は、2位という輝かしい成績をおさめました。

## スポーツレクリエーション大会



都民大会が開幕  
受賞された皆様大変おめでとうございます。  
表彰に続き、柔道連盟の青木宏行選手による力強い選手宣誓が行われました。引き続き、キララバンドによる「ありのまま」、「ふるさと」の2曲が演奏され、和やかな雰囲気の中、閉式となりました。

道連盟の宮田三郎さんが東京都都市町村体育協会連合会功労表彰を受賞しました。当市から出場した選手の成績は、バドミントン男子が見事団体優勝を果たしました。

460万多摩都民の間にスポーツを普及振興し、健康で明るい都民生活がアトラクションでは、市内中学校合の名誉のために、玉入れ競技では、若き日の運動会に思いを馳せ、それぞれが楽しいひと時を過ごしたことでしょう。アトラクションでは、市内中学校合のマーチングバンドが会場いっぱいに統率のとれたマーチを演奏し、聴衆に感動を与えてくれました。

対抗リレーで幕を下ろしました。参加した児童・生徒は自己への挑戦・学校の名誉のために、玉入れ競技では、若き日の運動会に思いを馳せ、それぞれが楽しいひと時を過ごしたことでしょう。

次の方々は、平成26年度全日本卓球選手権大会(小学6年生以下の部)の男女の部でそれぞれ第3位という輝かしい成績を收め、あきる野市の名を高めました。(写真)

### 東京都町村総合体育大会



一糸乱れぬ中学校合同バンド



(上段左から) 高木彰人、小峯和城、成毛章容、鈴木友人  
(下段左から) 奥山勝実、永田太郎、山崎孝、長谷見正明

勝利2勝1敗であきる野市に優勝カップをもたらしました。水泳男子の成績は、团体メドレーリレー200メートルで第3位、個人では一般の部50メートル背泳ぎで岡部隆広選手が第1位、50歳以上50メートル自由形で小野一久選手が第2位、30歳以上100メートル自由形で菅野毅選手が第3位、一般の部50メートルバタフライで島田拓也選手が第3位と大健闘をしました。



ソフトテニスで検討するも小金井市に惜敗